

【タイトル】 支部長会（会員増強決起大会）

【委員会名】 組織委員会

【日時】 平成22年9月16日(木)

【場所】 アンフェリシオン

【概要】 本部役員、支部長及び支部幹部、各部会幹部など90名が参加して開催した。

冒頭、佐野会長が「増強目標数達成のために、従来にもまして本部、支部が連携を密にして**組織をあげて会員増強活動に臨む**」と挨拶された。

続いて、鯨岡組織担当副会長の挨拶の後、来賓として出席された市原江東東税務署長、矢部東京税理士会江東東支部支部長の両氏から当会の会員増強活動に対する激励の挨拶をいただいた。



鯨岡組織担当副会長



細谷組織委員長

続いて、細谷組織委員長から、会員増強月間は9月～12月までとし、**増強目標数は99社**とするとの発表がされ、具体的施策の説明もあった。

引き続き、法人会の福利厚生制度受託会社である大同生命の渋谷東東京支社長から同社としての会員増強への取り組みについて説明の後、昨年度の会員増強活動の実践報告について二つの支部の支部長から報告され、まず佐藤亀戸西3支部長が「会員増強活動で回ってみたが、休業や廃業が多いことに驚いた。ただ、その中で収穫であったのは大同生命の外務員の方や事務局職員の協力を得て積極的に活動が展開できた事だ」と話された。

続いて、松崎北砂第3支部長が「未加入の歯科医院で自分の歯を治療してもらった。その時に院長に法人会の加入を勧めたら入会してもらった。このように、未加入の飲食店などを支部の会合等で利用し、その際に併せて加入勧奨するのも効果的である」と報告された。



佐藤亀戸西3支部長



松崎北砂第3支部長

引き続き行われた懇談会では、増強目標数の達成を祈念して、松本副会長の発声により威勢良くシュプレヒコールをあげ、小澤副会長の中締めで支部長会及び懇談会が終了した。

